

## ふるさとへの便り

ナミビア共和国の  
 住居は学校の宿舎  
 ンドゥー職業訓練学校  
 で、想像していたア  
 フで働いています。僕は  
 リカの生活とは違い、  
 発展途上国で生活する  
 電気・水道が十分にあ  
 事が糧(あが)れでる生  
 活をしています。  
 した。今、青年海外協  
 会で電気科の講師と  
 力隊として夢が実現し  
 して授業をしています。  
 充実した日々を過し  
 ています。

平成21年度一次隊  
 残り、大半が専門的な  
 (21年6月～23年6月  
 派遣)電気・電子設備  
 の要請で派遣されてま  
 した。任地は首都ウィ  
 ンツホクから北東へ向  
 かって8600キのルン  
 ドゥーという、川を挟  
 んでアンゴラがある国  
 境沿いの比較的大きな  
 街です。



井上文彬さん

## ナミビア

授業と実習で午後4時  
 まで、同5時から夜間  
 学校が始まり同8時ま  
 でと一日が慌ただしく

電気学びともす喜び  
 回路実習、生徒生き生き電気科で学ぶ生徒たち―ナミビア共和国、  
 ルンドゥー職業訓練学校

過ぎていきます。主  
 と話し合っているの  
 現地の先生が授業を  
 行すが、同僚もまた  
 備品を個人的に持ち  
 出して担当しています。  
 目標の一つは、故障  
 良くも悪くも働いて  
 いる、シェアの精神  
 が盗難による実習設  
 備の不備の改善で、  
 同僚生徒は高校を卒  
 業し

た。40歳の歳から  
 たりして。僕は  
 くら。いまで、  
 みんな一番好  
 きな場所なので  
 明るく元気で、  
 たまにみんな  
 にもお勧めし  
 ます。  
 ナミビアは一  
 見する  
 ときれいな景  
 観の街が  
 先進国  
 のように見  
 えま  
 好  
 きで  
 す。ただ  
 間違  
 いや手  
 抜きが  
 多いの  
 で、彼  
 らが正  
 しいや  
 りの屋  
 根とい  
 った家  
 方に身  
 につけ  
 られる  
 指  
 導を思  
 考して  
 います。

休日には砂の畑を耕し  
 て野菜栽培をしたり、  
 伐採した木で家具を作  
 ったり、川へ釣りに行  
 ったりと新しいことに  
 挑戦しています。家か  
 ら少し離れたところ  
 の川沿いの高台に、地  
 平線へ沈む夕日がとて  
 きれいに見える場所が  
 あり、たまに出掛けて、  
 (青年海外協力隊ナミ  
 ビア共和国派遣・ぎふ  
 国際協力大使 井上文  
 彬)電気・電子設備